報道関係者各位

2018 年 6 月 21 日

エスアールジータカミヤ株式会社

アクセス良好で敷地面積も倍に

福島 センターと営業所を拡張移転

復興支援と地域の雇用創出を目指す　7 月 17 日

足場をはじめとする仮設機材の販売・レンタルを行うエスアールジータカミヤ株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役会長兼社長：髙宮一雅）は、福島県の機材センターと営業所を須賀川市から双葉郡広野町へ拡張移転し、2018 年 7 月 17 日に『福島広野センター』と『福島営業所』を開設します。約2倍の敷地とアクセス良好な立地で、福島の復興支援に一層の注力を実現します。

これまで以上に、福島の復興支援へ注力

当社は、2012 年より福島県須賀川市に、機材センター『福島須賀川センター』と『福島事業所』を構えていましたが、同県双葉郡広野町へ機材センターと事業所を拡張移転し、『福島広野センター』と『福島営業所』を 7 月 17 日より開設します。敷地は移転前のおよそ 2 倍にあたる 10,000 坪で、常磐自動車道「広野 IC」より車で約 2 分とアクセスも良好です。今回の移転に伴い、常磐道の拡幅工事のほか、インフラ設備のメンテナンスなど、これまで以上に復興支援へ注力していきます。また、地元の人材採用も行い、新たな雇用創出と地域活性化も目指します。



移転前の約 2 倍の広さになり、アクセスも良好

当社だからこそできる支援を

当社はこれまでも、東日本大震災における被災地の復興に尽力してきました。迅速なインフラ復旧支援や仙台市内の復興支援は、災害復旧工事ノウハウや各地の施工会社ネットワークを活かすことができる当社ならではの活動と考えています。また、従来の土のうに代わるチューブ式の水のう型簡易膨張ダムシステム『タイガーダム』は、石巻市の住宅浸水対策などに使われています。宮城県気仙沼市の漁港では、『タイガーダム』単品ではなく、パイプ等の仮設機材を用いた作業用構台を作るなど、当社独自の工夫によりいち早い水揚げ再開を実現しました。



宮城県気仙沼市内漁港を守る『タイガーダム』

エスアールジータカミヤ株式会社は、福島県の機材センターと営業所の拡張移転をもとに、今後も自社ができることを惜しみなく提供し、復興支援や地域活性化に尽力してまいります。

【福島広野センター／福島営業所概要】

名称	福島広野センター 福島営業所
所在地	福島県双葉郡広野町上北迫岩沢 1-15 常磐自動車道「広野 IC」から車で約 2 分
電話	0240-27-4000
移転開設日	2018 年 7 月 17 日
取扱資材	建設・土木・プラント向け仮設機材全般 次世代足場「Iq SYSTEM」／支保工／一般材

【会社概要】

社名	エスアールジータカミヤ株式会社
代表	髙宮 一雅
本社所在地	大阪市北区大深町 3-1　グランフロント大阪タワーB27 階
ホームページ	http://www.srg.jp/
設立	1969 年 6 月 21 日
資本金	7 億 3,109 万円
従業員数	646 名（連結従業員数 1,144 名）
事業内容	仮設機材の開発、製造、販売及びレンタル、仮設工事の計画、設計、施工

本件に関するお問い合わせ先	
エスアールジータカミヤ株式会社　広報 IR 室 担当：川畑、森川 TEL:06-6375-3918 E-mail：pr@srg.jp	エスアールジータカミヤ株式会社　広報事務局 担当：毛利（080-9874-4857） TEL：03-5411-0066 E-mail：pr@netamoto.co.jp